

救命救急科/高度救命救急センターを受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	敗血症が疑われる患者の体温管理に関する後方視的調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇学
担当科等	看護部
研究責任者	看護部 看護師長 川谷陽子
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	名古屋市立大学大学院看護学研究科 明石恵子
研究の意義・目的	本研究の目的は、敗血症が疑われる患者さんにおける体温の上昇または低下に伴う心拍数、平均動脈血圧、経皮的動脈血酸素飽和度の変化を明らかにすることです。体温変化に伴う呼吸・循環機能への影響が明らかになれば、適切に患者さんの体温を管理することができ、安全・安楽な治療・ケアにつながります。
対象となる患者さん	2021年1月から7月に高度救命救急センターEICUに入室し、医師が敗血症と診断もしくは、敗血症の疑いがあると判断した20歳以上の患者さんです。
研究の方法	診療録を閲覧して、患者さんの背景や治療の経過、体温や呼吸・循環機能の変化、体温の変化に関連する情報を取得いたします。そして、患者さん個々に体温変化とそれによる呼吸・循環への影響を分析します。
研究期間	研究実施承認日～2022年1月末
研究に用いる試料・情報	試料：なし 情報：体温・心拍数・平均動脈血圧・経皮的動脈血酸素飽和度、体温管理方法、検査結果などの診療情報
外部への試料・情報の提供	本研究の代表機関である名古屋市立大学大学院看護学研究科へ情報を提供します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の提供を希望しない方は、2021年12月末までに、下記の問い合わせ先まで申し出てください。 なお、分析結果の開示を希望する方は、研究期間内に申し出てください。
問い合わせ先	担当者：愛知医科大学病院看護部 看護師 柳瀬圭司 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 38810）